

■お問い合わせ
 総務企画課 地球温暖化対策推進室
 4-2511-41251102
 ☆4-251102
 e-mail: zerocarbon@town.shimokawa.hokkaido.jp



しもかわゼロカーボン通信
 バックナンバーはこちら↓



こんにちは。地球温暖化対策推進室です。今回は6月2日に開催された、デンマーク ロラン島視察報告会の様子をご紹介します。

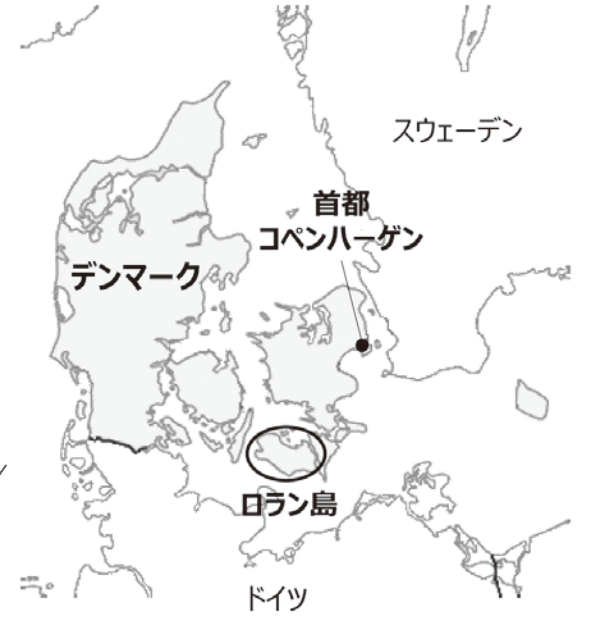
電力自給率800%！
 デンマーク ロラン島視察報告会

6月2日(金)に「電力自給率800%！デンマーク ロラン島視察報告会」を開催しました。会場となったハピネスには、60名以上の参加者が集まりました。

報告会では、デンマークを視察した3名(麻生翼さん、石谷智人さん、松岡宏幸さん)から、視察箇所の概要や取組などを発表しました。

Check1! デンマーク ロラン島ってどこ?

デンマークは北ヨーロッパに位置し、首都コペンハーゲンの人口は約60万人です。ロラン島は、コペンハーゲンから南西150キロの位置にあるハート型の島で、人口は6万5千人ほどです。平らな土地から「パンケーキの島」と呼ばれています。



- 視察行程
- 5/7 下川町出発、コペンハーゲンへ
 - 5/8 コペンハーゲン到着、視察
 - 5/9 コペンハーゲン視察→ロラン島へ
 - 5/10~11 ロラン島視察
 - 5/12 ロラン島視察・コペンハーゲン空港出発
 - 5/13 下川町到着

最後に、視察へ行った3名が感想を発表し、質疑応答を行いました。終了しました。
 今回の報告会は、デンマーク ロラン島の事例を学びながら、下川町でできることを考えていくための良い機会となりました。

Check2! 報告会の内容を少しだけ紹介します

1 自転車メイン? コペンハーゲンの交通事情

デンマークの首都、コペンハーゲンでは、自転車が盛んに利用されています。道は自動車道と自転車道と歩道の3つに分かれており、鉄道や地下鉄には自転車が乗り入れできるスペースがあるなど、自転車で暮らしやすい環境が整備されており、車を使わない環境にやさしい社会が進んでいます。

2 化石燃料から風力へ! ロラン島の取組

ロラン島は、元々造船業で栄えた町でしたが、80年代に企業が撤退し、失業率が20%を超えました。その後、農家の人たちが率先して自分の土地に風車を設置したことを皮切りに、国が自然エネルギーを普及させる方針を決めるなど、風車に適したロラン島に風力発電が急速に拡大しました。現在、ロラン島では自分たちで使う電力の8-10倍を生産しており、将来的には20倍の生産量になるそうです。

自転車都市コペンハーゲン

- ・自転車所有台数：約60万台 (車は10万台)
- ・通勤通学に自転車を利用する割合：68%
- ・ガソリンの価格が日本の2倍



下川町ジャストラ研究会 会員募集中!

イベントの案内をはじめ、ジャスト・トランジションに関する様々な情報をお届けしていきます。ぜひご参加ください!
 今回のデンマーク ロラン島報告会の様子も視聴できます。

